

福井県連 訪問 議事録

開催場所	アーバンポート	日時：平成27年 6月16日（火） 16：30 ～ 17：50	
議事録	作成人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 委員 神林
	署名人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 副委員長 真木

次第

- ① 開会、次第、資料確認 ②出席者紹介（日本 YEG・連合会）③伴会長挨拶・日本 YEG についての説明 ④ 連合会の挨拶・連合会の事業等の説明 ⑤フリーディスカッション ⑥質疑応答 ⑦閉会

■伴会長挨拶

本日は貴重なお時間を頂きましてありがとうございます。昨年度の仲田会長が皆さんの所に行かせて頂いたと思います。今年度は県連に伺って単会の色んなお話し、ご意見を頂きたいなと思います。宜しくお願ひします。今日で11県連目になります。普通にしゃべる感じでやっていきましょう。お土産ですが、宇都宮の単会会長からです。全国で配っています。会う機会があればお菓子を食べたと伝えてください。まず事業の話を知りたい。色んな事業があると思いますのでご紹介頂きたい。

福井：キャリア教育事業を10年やっている。小学生の高学年対象。以前はPTA単独でやっていたが。駅前の十店舗で働く機会を作っている。JCや経済同友会とも一緒にこの4年やっている。

伴：福井のキャリア教育は有名ですね。他団体と一緒に事業をしているとよく聞く。友好4団体も交流をしている。JC、商工会、中央会と今後も交流をしていこうと。

小浜：森林組合、漁連と事業をやりました。

伴：森林組合は初めて聞きました。

鯖江：まだ協議段階だが鯖江にもっと誇りを持とうと。鯖江をもっと知ろうと。鯖江の地元の産業、めがねの枠、漆器、繊維の組合の方に協力してもらい地元を知る例会を企画中です。

福井：街歩き事業を計画している。まちの方と共同して。

伴：行政から依頼を受けているような事業はありますか？よく聞くのが街コン。まつりもそうだが。

武生：JCと協働でまつりを運営したことがある。商店会とのパイプが深い。

敦賀：気比神宮の杜フェスタというのを7年やっている。高校生を今年は入れて地元の事を考えて貰おうと計画している。子供仕事体験。メンバーの事業所などに来てもらい仕事の体験をしてもらう。まちなかで出来るか検討中。

伴：行政の依頼ですか？

敦賀：単会の事業です。

伴：行政からそういう依頼があると聞く。

大野：今月27、28日に9回目の事業がある。大野は城下町なので海の飛び地でとれた魚を取る風習があった。滋養を促すためにサバを食べなさいと。一般貨車越前町から大野まで夜通しリヤカーを引いてサバを運ぶ事業。歴代の県連会長も参加してくれている。昔の風習を蘇らす。キャリア教育の一環として大野でも何かできないかと。ゴールが小学校なので越前町と大野で交流があったので越前町の小学校の手紙をゴールの小学校に渡そうかなと。運ぶのは先生。

伴：県連内の情報交換が盛んですね。大野さんの事業にみなさん参加したり。活動は？

県連会長：年8回です。合同でやる例会がある。県連大会とは別に。以前は3地区交流会だったが2つでやったり様々な交流をしている。

伴：栃木も全国大会をするまではそういったことがなかった。

勝山：観光協会が主催しているまつりに恐竜ステーキを販売している。結構な人気になっている。近年小浜さん、敦賀さんにも呼んでもらっている。商店街のお祭りでも販売をしている。大野さんと毎年1度合同例会を開催している。

伴：今までの県連ではそこまでの交流はなかったかなと。例会はどうでしょうか？出席率は？

勝山：30人の単会で35%くらい。

福井：50%くらいです。

伴：千葉の柏は90%を超えている。1委員会10人位で声掛けがしやすい環境と聞いています。色んな事業をされているのでそういった情報は県連の集まりだけ？

県連会長：県連の報告とは別に宣伝の時間がある。皆さんPRしている。

伴：全国に発信していきたい。県連だけでなく他の県にでも。そのための日本のHPだったり、広報誌の石垣は毎回2Pもらっている。代表理事にもどんどん広めてほしい。それが代表理事の仕事になってくる。

皆さんに近い日本の出向者ですから。事業はいいな～と思います。みんなで共有しているのも日本の事業はどうですか？こうしてほしいとか

敦賀：高速道路がつながるので鏡原が言いたしっぺで一周できるという沿線の中の事業を計画している。2年はやっていない。

伴：結構そういった事業をやっている所があるのですね。栃木だと宇都宮線沿線から新宿湘南ラインの沿線のメンバーとの交流会や前橋、宇都宮、水戸と企画もしている。東北の県連でAライン、Bライン

協議会というのがある。県をまたいでいる。どんどん推進してほしい。函館YEGがキャラバンを汲んでまいりました。

武生：オブザーバー参加がしやすいようなものにしてほしい。興味があったら出向しなければいけないような感じになる。出向は楽しいし、得るものはあるがオブザーブ出来ると。出向は嫌だが体験したいなというメンバーのために。

伴：ネットワーク委員会が今日富山からオブザーバーを連れてきています。全然問題ない。線引きでだめだよとはしていないので登録してもらって参加して貰えれば。委員会ならばそのために代表理事がいる。ビジネス交流に行きたいのであれば代表理事に窓口になってもらえばいい。出向負担金も5千円頂くがそれだけ。回数来られるなら出向した方がいい。

武生：費用がかかる部分のイメージがあり、弱気になる部分がある。

伴：昔はハードルが高いというイメージだったが、日本は単会のために何が出来るかと動いている。今は変わってきている。代表理事からどんどん情報をもらってほしい。いつでもオブザーブしてください。決してルートがないわけではない。使い倒してくれれば。

中野：天野君は毎回オブザーバー連れて行ってますよ。

武生：オブザーバーで行くと出向しなければいけないのかなってなってしまう。

伴：言うだけであれば枠は用意しますよ。来週北海道ですが、秋のブロック大会が全国9カ所である。自分のブロック以外の大会にも出れるんですね。今年は和歌山、来年は城陽というイメージだと思うが。北海道は根室。まずいかないところですよ？何もなければ中々行かない。気楽に行って見てほしい。福井にも回ってくる。その時の参考にしてもらえば。なにか考える機会になる。その情報交換にも代表理事を使ってほしい。青年部があるがYEGがない所と話をしたが、昔のままのイメージなんだろうなと思った。お金がかかるイメージ。全国、会長研修会、ブロック大会があるが、何かご意見を頂けると。京都の実行委員長と岡山の大会会長もいるのでこうしてほしいとかこういう情報が欲しいなど。

福井：途中で退席する人が目立つ。式典とか。しまった大会にしてほしい。青年経済人として。

伴：モラルの問題ですね。式典でも色々考えてはいる。休憩を入れようとか、大懇親会ではそういう時間を作らないようにしようとか。メリハリがないのが一番よくない。会長は分科会に出られない。とか遠距離の分科会だと間に合わないとか。

鯖江：日程をネットでも早く見たい。参加しなければいけないもの、参加してもいいものの案内わかりやすいものが欲しい。オープンなのかどうか

伴：オブザーブ自体も問題はない。分科会も早い段階で知ってもらう必要がある。今年は新しい試みで代表理事に時間を4時間取って現地視察や分科会の説明をすることになっている。県連の役員会の時でも発表してほしい。

勝山：毎年2月の終わりに大きな祭りがあり、中々全国に行けない状況。昔は11月だった。2月になってから出にくくなった。10月は地域の行事とかがあり、地域の役をやっている人間が多く、ブロック大会にも出にくくなっている状況がある。勝山は中々外に出ないところがあり、申し訳ないなど。

伴：よく言われる。確定申告の時はやめてくれとか。1月でも3月でも結局同じなのかなと。2月になる事で各大会の位置づけが出来たのかなと。会長研修会で思いを確かめてもらう場所。今年度と次年度の会長が味わってもらおう場所。全国は総決算。全員の大会であるべき。日本の最後の大会ではなく、各単会の最後の大会にしてほしい。会長研修会から全国までがバトンゾーン。明確になってきたなと思っている。早い段階での情報が大事。ブロック大会に関して岡田プロ長もいますので

福井：地理的には遠いが心の距離は近いので。

武生：お祭りのなところから変わっている。京都で家族を呼んだり対象者をまきこんだりとあったが今年はどんなイメージですか？

伴：所信の頭にも書いていますが、最終的には家族だったり近くの人。一緒に生きてきた人に来てもらえるような大会になれば。京都でやって感じた。これからそういう流れになっていくのでは。栃木の宇都宮での大会でも飲ませ食わせの大会ではないと。しっかりと情報を発信する事。産業をしっかりと。もっと意味を持たせたい。家族にも来てもらって感じてもらいたい。仕事のためだけの大会ではない。社員も助けてあげたいし助けられた。来年は岩見沢。

吉田：雨が降らない場所です。

伴：岩見沢は絶対雪になります。雪と一緒に生活しているメンバーを知ることが大事。そういう大会を作っていきたい。福井県連さんは次の大会は？

県連会長：31年度ですね。

伴：県連がこれだけ横のつながりがあれば必ず助けてくれますよね。さっきの事業のお話を聞いていると福井県連さんは盤石だなと思います。県でやる意味。ブロックだけでなく、全国も、会長研修会も考えていただきたい。サッカー大会でも。やってほしい。県連がもっとより良いものになるように。その時には日本をどんどん使ってほしい。その為の委員会。親会との関係を聞きたい。仲がいいとか悪いとか。会頭が変わって今までと変わったとか。

福井：親会の議員さんの中にYEGを知らない人もいる。今年度新しい部署ができた。そこで議員懇談会の時にYEGの意見を取り入れてもらう動きになった少し距離が縮まった。

伴：親会の常議員に出席しているのは？

4 単会

伴：日商から20年度にそうするように指示が出ている。宇都宮も常議員に参加していない。日商の三村会頭もYEGが無い所もあるの？と。福井はないが。もし必要なら出すよと言われている。親会と問

題があるとかでしたら是非相談してください。行政に対してもそう。福井県連さんは福井の会頭が代表ですよ？県によっては無い所がある。代表者の地域にYEGがないと情報が降りてこなかったり。日本として発信していきたい。親会の議員さんの方いますか？

福井：OBにいます。

伴：100人くらいいますよね？その中で1人ですか？その他もそうですか？

勝山：現役ではないが親は議員というのはいっぱい。

伴：宇都宮は今増やそうとしている。事務局の対応も変わってくる。言葉づかいも。青年部に対する親会の見方が変わってくる。

鯖江：副会頭はOB

勝山：勝山もです。

鯖江：加藤さんがされています。

伴：全国でYEG経験者の会頭は100人を超えている。議員を増やすことも大事。そのた全体を通して何かありますか？

福井：YEGの日は何か会長はありますか？

伴：全国の事業を集めたいなど。YEG大賞が過去にあったが。HP載せて投票とか。事業を集めて。前橋は全国大会が始まったところ。当日はそこに入っている。再認識の日だと思う。どう使ってもいいが事業を集めてみたい。各地でYEG大賞のようなものを作ってほしい。

鯖江：YEG大賞の時は内容を誰でも見れたが、最近はそれがない。福井は県連の事業は共有できるが、全国でそれが出来ていないのでは。YEGの活動の幅も広がるので。

伴：色々なサイトを日本は今まで作ってしまった。年度でバラバラ。サーバーまで違うとか。一つの所でお願いした方がいいと思う。昨年YEGナビを作ったがそういうものに使えれば。時代の流れがあると思うので。合わせてやっていきたい。メルマガを廃止した。FBなどの時代になっている。そういったもので発信をしていきたい。常にご意見を頂きながら変えていきたい。いいものにしていきたい。ご意見は随時代表理事に。気が付くことがよくある。担当員会に投げかけてもらえれば。

大野：日本のPVをもらったが、もう少し早くならないのか？5月に新入会研修会をやっているが間に合わなかったので26年度のをを使った。少し遅かったイメージ

伴：PV自体は会長研修会に合わせて使った。なのでその時点で出来ています。事務局にネットで取れるように指示してほしい。

大野：事務局からも認識不足だったかなと。正式に単会に流れたのは6月では。

伴：会長研修会にないと意味がないよねとなった。必要であれば配れる状態ではあった。

大野：事務局が変わったこともあり認識不足でした。

伴：まだそうして2年目なので浸透させていきたい。日本はこうしているんだと、取り入れていこうとなればいい。

勝山：親会の会頭、副会頭の会社がメンバーになっていないのは多いのか？勝山は入っていない。

伴：正副会頭の会社は大きかったりする。結構出してもらっている所が多い。会頭が銀行というの多いがそういう所はない。宇都宮も会頭の甥っ子がいたりする。会頭の息子はいるが、年数回会頭と飲み会がある。正副と。副会頭さんが気にしてくれるようになる。そういう関係にはなった。近い関係になるのがいい

福井：出向や事業にかかった予算もYEGナビなどで知れるといい。出せないことかもしれないが。参加人数など。

伴：どこでどんな事業や例会をしているかもリアルタイムに知りたい。そういう情報も必要。だし記録として残っているといい。この機会を活かしていきたい。お伺いをしたいとはじめましたが。小浜は今年3回目。各地でやらしてもらっている。私がないときは県連会長、代表理事を通して伝えてほしい。今日はありがとうございました。

岡田：福井県連さんは先般終わった総会懇親会参加させてもらい交流させてもらいました。監事、代表理事を出してもらっています。毎回オブザーバーも出してもらっている。皆様実直な方がおおい。近畿で新設する委員会の委員長にも天野さんには立候補してもらっている。色んなご意見を頂きながら近畿ブロックをやっていききたい。今日はお疲れ様でした。